

ズシッ「1億円重い」

子どもマネー講座 お金の大切さ学ぶ 可児市

東濃信用金庫の可児が、可児市下恵土の下・御嵩地区7店舗が合 恵土公民館で開かれ、
同で主催する「子どもマネー講座」
小学生たちが1億円の重さを体験したほか、
貯金箱を作り、お金について学んだ。

講座は毎年地元の小

(鈴木隆宏)

学生を対象に開催しており、今年で7回目。1～6年の47人が参加した。

DVDを見てお小遣い帳の使い方学んだ後、1億円分の重さ(10キ)の模擬紙幣を抱えて体験。子どもたちは「めっちゃ重い」などと声を上げた。

また、ボール紙を組み立てて貯金箱も作製したほか、お小遣い帳と模擬通貨を使ったお買い物体験も実施。子どもたちは与えられた500円分で、考えながらお菓子などの買い物を楽しんだ。



1億円分の模擬紙幣を抱える子どもたち＝可児市下恵土、下恵土公民館